

記

1. 施行者の名称 富士見市

2. 都市計画事業の種類及び名称 富士見都市計画下水道事業富士見公共下水道

3. 事業計画

イ 事 業 地

汚 水

(1) 収用の部分 変 更 な し

(2) 使用の部分 変 更 な し

雨 水

(1) 収用の部分 変 更 な し

(2) 使用の部分 変 更 な し

ロ 設 計 の 概 要 別添設計の概要を表示する図面のとおり

ハ 事 業 施 行 期 間 昭和 49年10月 25日 から

令和 7年 3月 31日
令和 12年 3月 31日 まで

予定排水区域及び放流箇所調書					
処理区域の面積		1264ヘクタール		富士見市 区域は事業地を表示する図面のとおり	
処理分区の名称	面積 (ha)	流域下水道との接続箇所の番号	流域下水道との接続箇所の位置	接続する流域下水道の幹線名	摘要
新河岸第12-2-1 処理分区	226	新河岸川第12	大字勝瀬字反町	荒川右岸流域下水道 新河岸川幹線	日平均 7,180 m ³ /日 日平均 7,290 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 202ppm SS 145ppm SS 153ppm
新河岸第12-2-2 処理分区	28	新河岸川第12-1	大字勝瀬字反町	荒川右岸流域下水道 新河岸川幹線	日平均 60 m ³ /日 日平均 1,970 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 259ppm SS 145ppm SS 433ppm
新河岸第13 処理分区	14	新河岸川第13	大字鶴馬字畑下	荒川右岸流域下水道 新河岸川幹線	日平均 40 m ³ /日 日平均 80 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 225ppm SS 145ppm SS 163ppm
新河岸第14 処理分区	225	新河岸川第14	大字下南字路道	荒川右岸流域下水道 新河岸川幹線	日平均 1,030 m ³ /日 日平均 1,010 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 201ppm SS 145ppm SS 152ppm
新河岸第16-1-1 処理分区	34	新河岸川第16-1	志木市上宗岡三丁目	荒川右岸流域下水道 新河岸川幹線	日平均 100 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 200ppm SS 145ppm SS 150ppm
砂川堀第3-2 処理分区	78	砂川堀第3	大字勝瀬字市街道	荒川右岸流域下水道 砂川堀幹線	日平均 3,980 m ³ /日 日平均 4,120 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 202ppm SS 145ppm SS 153ppm
砂川堀第4-2 処理分区	58	砂川堀第4	大字勝瀬字柳合	荒川右岸流域下水道 砂川堀幹線	日平均 500 m ³ /日 日平均 860 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 201ppm SS 145ppm SS 152ppm

予 定 排 水 区 域 及 び 放 流 箇 所 調 書					
処理分区の名称	面積 (h a)	流域下水道との接続箇所の番号	流域下水道との接続箇所の位置	接続する流域下水道の幹線名	摘要
江川第2 処理分区	5 5	江川第2	大字鶴馬字名志久保	荒川右岸流域下水道 江川幹線	日平均 2,260 m ³ /日 日平均 2,910 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 202ppm SS 145ppm SS 153ppm
江川第3 処理分区	5 1	江川第3	鶴馬一丁目	荒川右岸流域下水道 江川幹線	日平均 2,720 m ³ /日 日平均 2,760 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 202ppm SS 145ppm SS 153ppm
江川第4 処理分区	3 1 7	江川第4	大字鶴馬字出口	荒川右岸流域下水道 江川幹線	日平均 10,990 m ³ /日 日平均 12,150 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 202ppm SS 145ppm SS 153ppm
柳瀬川第8 処理分区	5 1	柳瀬川第8	大字針ヶ谷字中通	荒川右岸流域下水道 柳瀬川幹線	日平均 1,860 m ³ /日 日平均 1,910 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 202ppm SS 145ppm SS 153ppm
柳瀬川第9 処理分区	8 4	柳瀬川第9	大字水子字岡の坂	荒川右岸流域下水道 柳瀬川幹線	日平均 1,750 m ³ /日 日平均 1,250 m ³ /日 BOD 187ppm BOD 201ppm SS 145ppm SS 153ppm
柳瀬川第10-1 処理分区	4 3	柳瀬川第10	大字水子字北袋	荒川右岸流域下水道 柳瀬川幹線	日平均 2,830 m ³ /日 日平均 2,570 m ³ /日 BOD 171ppm BOD 223ppm SS 203ppm SS 257ppm

予定排水区域及び放流箇所調書					
排水区域の面積	575ヘクタール		排水区域内の地名	富士見市 区域は事業地を表示する図面のとおり	
排水区の名称	面積 (ha)	主要な 吐口の番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘要
江川左岸第一排水区	4		関沢二丁目	富士見江川	
江川左岸第二排水区	13		関沢二丁目	富士見江川	
江川左岸第三排水区	1		関沢二丁目	富士見江川	
江川左岸第四排水区	4		関沢一丁目	富士見江川	
江川左岸第五排水区	11		鶴馬二丁目	富士見江川	
江川左岸第六排水区	3		鶴馬二丁目	富士見江川	
江川左岸第七排水区	134	No, 1	大字鶴馬字前谷	富士見江川	
江川右岸第一排水区	6		関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第二排水区	4		関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第三排水区	6		関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第四排水区	42	No, 2	関沢三丁目	富士見江川	
江川右岸第五排水区	7		鶴馬二丁目	富士見江川	
江川右岸第六排水区	3		鶴馬三丁目	富士見江川	
江川右岸第七排水区	4		鶴馬三丁目	富士見江川	
江川右岸第八排水区	2		鶴馬三丁目	富士見江川	
江川右岸第九排水区	3		大字鶴馬字前谷	富士見江川	

予定排水区域及び放流箇所調書					
排水区の名称	面積 (ha)	主要な 吐口の番号	放流箇所の位置	放流先の名称	摘要
江川右岸第十排水区	2		大字水子字山崎	富士見江川	
江川右岸第十一排水区	8.1	No, 4	大字水子字山崎前	富士見江川	
柳瀬川第一排水区	4.5	No, 5	大字水子字別所前	柳瀬川	
新河岸川第一排水区	2.3	No, 8	大字鶴馬字内谷	新河岸川	
新河岸川第二排水区	3.4	No, 6	大字下南畠字下ノ谷	新河岸川	
新河岸川第五排水区	7.1	No, 7	水谷東三丁目	新河岸川	
砂川堀左岸第三排水区	7.3	No, 3	大字勝瀬字道京	砂川堀第2雨水幹線	

吐 口 調 書

排水区域 の名称	主 要 な 吐口の種類	主 要 な 吐口の番号	主 要 な 吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放 流 先 の 名 称	放 流 先 の水位	摘 要
江川左岸第 七排水区	分 流 式 雨水暗渠	NO, 1	大字鶴馬 字前谷	19.9	富士見江川		
江川右岸第 四排水区	分 流 式 雨水開渠	NO, 2	関沢 三丁目	58.7	富士見江川		
砂川堀左岸 第三排水区	分 流 式 雨水暗渠	NO, 3	大字勝瀬 字道京	19.2	砂川堀第2 雨水幹線		
江川右岸第 十一排水区	分 流 式 雨水開渠	NO, 4	大字水子 字山崎前	9.9	富士見江川		点検の方法：動作確認 頻度：1年に2回以上
柳瀬川第一 排水区	分 流 式 雨水開渠	NO, 5	大字水子 字別所前	8.3	柳瀬川		点検の方法：動作確認 頻度：1年に1回以上
新河岸川第 一排水区	分 流 式 雨水暗渠	NO, 8	大字鶴馬 字内谷	13.5	新河岸川		
新河岸川第 二排水区	分 流 式 雨水暗渠	NO, 6	大字下南畑 字下ノ谷	7.4	新河岸川		
新河岸川第 五排水区	分 流 式 雨水暗渠	NO, 7	水谷東 三丁目	15.2	新河岸川	AP+7.830m	点検の方法：動作確認 頻度：1年に12回以上

(汚水)

管渠調書				
処理区の名称	幹線管渠の内り寸法 (単位 ミリメートル)	延長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘要
江川第4処理分区	◎800	440		
総計		440		

ポンプ施設調書

ポンプ施設の名称	処理区分の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (単位 アール)	1分間の揚水量 雨天時最大	摘要
別所雨水ポンプ場	新河岸川第五排水区	水谷東三丁目	28.66	198.0 m ³ /min	雨水

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
別所雨水ポンプ場	流入ゲート	1台	鋼板製 電動角形ゲート	W1400×H2100×2.2kw	
	粗目スクリーン	2台	SUS製目巾150mm		
	細目自動除塵機	2台	前面搔揚背面降下式 目巾50mm ×取付角70°	W3000×H3760×2.2kw	
	雨水ポンプ	2台	水中渦巻斜流ポンプ Φ700	51m³/min×6m×90kw	
		1台	渦巻式水中ポンプ Φ800 鋼板製	96m³/min×4.2m×110kw	
	遮水ゲート	1台	電動角形ゲート	W3000×H3000×3.7kw	
	自家発電設備	1台	ディーゼルエンジン掛	500KVA×420W	雨水 ポンプ用
	自家発電設備	1台	ディーゼルエンジン掛	75KVA×210V	非常時
	電気設備	1台			
	建築設備	1棟	鉄筋コンクリート造		

資金計画

(単位：千円)

年 次	イ. 経 費 の 部					
	管 渠	建 設 改 良 費	起 債 元 利	維 管 費	そ の 他	合 計
昭和50年～						
令和5年	37,735,067	2,587,953	40,323,020	171,033	43,527,264	16,588,448
小 計	37,200,760	2,152,151	39,352,911	171,033	43,586,607	16,303,705
令和 6年	350,100	19,500	369,600	—	560,545	621,000
	570,318	312,930	883,248	—	623,244	618,025
	—	—	—	—	—	—
令和 7年	838,426	23,000	861,426	—	613,619	123,961
	—	—	—	—	—	—
令和 8年	767,376	100,000	867,376	—	600,657	123,973
	—	—	—	—	—	—
令和 9年	835,576	—	835,576	—	568,207	124,386
	—	—	—	—	—	—
令和 10年	806,776	—	806,776	—	560,330	124,772
	—	—	—	—	—	—
令和 11年	788,076	—	788,076	—	556,304	126,155
	—	—	—	—	—	—
小 計	350,100	19,500	369,600	—	560,545	621,000
	4,606,548	435,930	5,042,478	—	3,522,361	1,241,272
合 計	38,085,167	2,607,453	40,692,620	171,033	44,087,809	17,209,448
	41,807,308	2,588,081	44,395,389	171,033	47,108,968	17,544,977

記載要領

- 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
- 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

資金計画

(単位：千円)

年 次	建設改良費					財源			部			
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	都市計画税	その他	計	下水道使用料	維持管理及び起債元利償還費	その他	計	合計
昭和50年～ 令和5年	6,062,684	24,245,185	7,467,024	2,148,921		399,206	40,323,020	27,857,028	32,258,684		60,115,712	100,438,732
小計	5,741,684	24,198,499	6,836,541	2,176,981		399,206	39,352,911	27,816,246	32,074,066		59,890,312	99,243,223
令和 6年	58,000	268,795	41,985	820		369,600	1,041,627	139,918		1,181,545	1,551,145	
令和 7年	7,500	726,900	132,366	16,482		883,248	1,022,608	218,661		1,241,269	2,124,517	
令和 8年	175,470	561,600	124,356			861,426	987,679	-250,099		-	-	
令和 9年	180,380	562,400	124,596			867,376	986,017	-261,387		737,580	1,599,006	
令和 10年	175,630	538,000	121,946			835,576	984,354	-291,761		-	-	
令和 11年	168,430	518,600	119,746			806,776	982,594	-297,492		-	-	
小計	869,020	3,407,700	749,276	16,482		5,042,478	5,944,184	-1,180,551		4,763,633	9,806,111	
合計	6,120,684	24,513,980	7,509,009	2,149,741		399,206	40,692,620	28,898,655	32,398,602	61,297,257	101,989,877	
接続率	6,610,704	27,606,199	7,585,817	2,193,463		399,206	44,395,389	33,760,430	30,893,515	64,653,945	109,049,334	
下水道使用料※関連事項	講じる対策：広報誌等広報活動により未接続世帯に対し下水道接続の啓発を行う											
有収率	85.3% (6年度：初年度) → 85.3% (11年度：最終年度)											
下水道使用料※関連事項	講じる対策：下水道接続確認検査により誤接続等を確認することで不明水の浸入を防ぐ											
その他	他の講じる対策：平成17年に使用料を改定したが、今後も引き続き社会情勢等を勘案しつつ段階的に使用料の見直しを実施し、適切な使用料を維持すること。											

記載要領

- 「建設改良費」の「その他の」欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
- 「起債元利償還費」の欄には、企業償取扱諸費を含む。
- 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、国立社会保健・人口問題研究所等による人口・世帯数の見通し、企業立地の見通し等を踏まえた上で算定すること。
- 「下水道経営改善ガイドライン（平成26年6月、国土交通省・（公社）日本下水道協会）」等も必要に応じ参照すること。
- 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」の欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や収取対策の取組について記載する。

理 由

本市の公共下水道は、既認可区域の汚水1,263.6ha(内特環271.1ha)・雨水575.3haを対象に整備推進中ですが、市街地の汚水整備については現在進行中の区画整理事業地内を除きほぼ完了しており、普及率は98.9%となっております。

今回の変更は、現在開発中の富士見市大字鶴馬他地内（新河岸第12-2-2処理分区）の工業系区域の計画工場排水量1860m³/日（日平均）を追加します。（開発計画面積19.3haは令和4年度に追加済み）

また、令和5年度に策定（見直し）となった「荒川流域別下水道整備総合計画」に合わせて変更となった荒川右岸流域下水道事業計画と整合を図るため、事業計画年次、将来計画人口、計画汚水量等をはじめとした計画諸元の見直しを行います。

都市計画事業認可(変更)資料

名称:荒川右岸流域開連富士見公共下水道

都市名:富士見市

都市計画事業認可	項目	排水面積		排水人口	排水量	處理場	ポンプ場	管渠	行政人口(現在)	行政人口(最終)	113,335人	行政面積(A')	1,977ha	実施状況
		合流	ha	人	m ³ /日	ha	箇所	m	440	440	104,000人	處理面積(全体)	1,508ha	(当該年度を含む)
既認可	分流污水	1,263.6	95,590	43,920					440	440	103,900人	計画決定面積	1,325.6ha	
	計	1,263.6	95,590	43,920					440	440	101,920人	下水道事業計画面積	1,263.6ha	
	分流雨水	575.3			166.0m ³ /s	1					108,110人	都市計画法認可面積	1,263.6ha	
	合流										108,110人	整備面積(B')	1,084.8ha	
	分流污水	1,263.6	108,110	48,160					440	440	112,110人	處理面積(C')	1,084.8ha	
	計	1,263.6	108,110	48,160					440	440	112,110人	整備率(B')/(A')	54.9%	
変更	分流雨水	575.3			166.0m ³ /s	1					111,109人	普及率(C')/(A')	54.9%	
	合流										111,109人	水洗化人口(D)	54.9%	
	分流污水			12,520	4,240						112,110人	整備率(B)/(A)	98.9%	
	計			12,520	4,240						112,110人	普及率(C)/(A)	98.9%	
	分流雨水										111,109人	水洗化率(D)/(C)	99.1%	
	計	1325.6	101,920	46,960							111,109人	排水面積(全体)	1,822.73ha	都市計画法認可面積
計画決定	分流污水	1325.6	101,920	46,960							1,218.0ha	整備面積(B'')	276.2ha	
	計	1325.6	101,920	46,960							575.3ha	下水道法認可面積	575.3ha	
	分流雨水	1218.0			244.3m ³ /s	1					440	変更内容		
	名	富士見公共下水道	令和5年3月23日	指令下事第557号	回答年月日	回答番号	告示年月日	告示番号				污水		
	既協議											①現在開発中の富士見市大字鶴馬他地内(新河岸第12-2-2処理分区)の工業系区域の計画工場排水量1860m ³ /日(日平均)を追加する。(開発計画面積19.3haは令和4年度に追加済み)		
	変更											②事業計画年次、将来計画人口、計画汚水量等をはじめとした計画諸元の見直しを行ふ。		
画面緒元	汚水	区分	日平均	日最大	時間最大	原単位	日平均	335.12/s						
	汚水	生活排水	36,220	45,400	65,410	日最大	420							
	汚水	工場排水	2,760	2,760	5,520	時間最大	605							
	汚水	処理場位置				区分	BOD	SS						
	汚水	処理方法				水質	流入	206ppm	174ppm					
	汚水	計画目標年次	令和11年度	水質環境基準	—	放流先	放流	—	—			変更理由		
等	雨水	降雨強度式		降雨強度		確率年								
	雨水	$\frac{3950}{t+23}$	$\frac{4610}{t+23}$	47.5	55.5 (mm/hr)	3年	5年	0.50	0.55					
	事業費	管渠	ポンプ	處理場	その他	計						事業施工期間		
	(百万円)	41,807.3	2,588.1	—	—	44,395.4						昭和49年10月25日		
												～令和12年3月31日		

整備状況は、令和6年3月末で記入

※排水量は日最大